

東浦町さかだちバンク実施要綱

(趣旨)

第1条 この要綱は、町内の空き家を利活用することにより、定住促進及び地域の活性化を図るため、東浦町さかだちバンクの実施について必要な事項を定めるものとする。

(用語の定義)

第2条 この要綱において、次の各号に掲げる用語の意義は、当該各号に定めるところによる。

- (1) 空き家 建築物であつて居住その他の使用がなされていないことが常態であるものをいう。
- (2) 所有者等 空き家に係る所有権その他の権利により当該空き家の売買及び賃貸を行うことができる者をいう。
- (3) 利用希望者 町内の空き家の利用を希望する者をいう。
- (4) さかだちバンク 町内の空き家の利活用を目的として、利用希望者から申込みを受けた情報を、空き家の賃貸又は売買を希望する所有者等に対し、情報の提供を行う仕組みをいう。

(適用上の注意)

第3条 この要綱は、さかだちバンク以外による空き家の取引を妨げるものではない。

(利用希望者の登録申込み)

第4条 さかだちバンクに利用希望者として登録を受けようとする者は、東浦町さかだちバンク登録申込書(様式第1)を町長に提出するものとする。

- 2 町長は、前項の規定による申込みがあつたときは、その内容を確認の上、適切であると認めたときは、東浦町さかだちバンク登録台帳に登録するものとする。

(利用希望者に係る登録事項の変更の届出)

第5条 前条の規定による登録を受けた者(以下「利用登録者」という。)は、当該登録事項に変更があつたときは、東浦町さかだちバンク登録変更届(様式第2)を町長に届け出るものとする。

(利用登録者に係る登録の取消し)

第6条 町長は、次の各号のいずれかに該当するときは、利用登録者の登録を取り消すものとする。

- (1) 東浦町さかだちバンク取消届(様式第3)の届出があつたとき。
- (2) 登録内容に虚偽があつたとき。
- (3) 前2号に定めるもののほか、登録を取り消すことが適当であると町長が認めるとき。

(登録利用希望者情報の公開)

第7条 町長は、利用登録者に係る東浦町さかだちバンク希望者登録情報(様式第4)を町のホームページにより公開するものとする。

- 2 町長は、次の各号のいずれかに該当するときは、利用希望者情報の公開を取り消

すものとする。

- (1) 前条の規定による登録の取消しがあったとき。
- (2) 公開から1年を経過したとき。
- (3) 前2号に定めるもののほか、公開を取り消すことが適当であると町長が認めるとき。

(所有者等によるさかだちバンクの提案)

第8条 さかだちバンクを利用しようとする所有者等は、東浦町さかだちバンク提案書(様式第5)に提案物件の情報その他の必要事項を記入し、町長に提出するものとする。

2 町長は、前項の規定により提案書の提出があった場合は、その内容を確認の上、適切であると認めたときは、当該利用登録者へ提案書を通知するものとする。

3 前項の通知を受けた利用登録者は、遅延なく当該通知に係る提案書に対し回答するものとし、町長にその結果を報告するものとする。

(交渉及び契約に関する注意事項)

第9条 町長は、利用登録者と所有者等との空き家に関する交渉及び契約には関与しないものとする。

(個人情報の取り扱い)

第10条 利用登録者及び所有者等は、さかだちバンクにおける個人情報の取り扱いについて、次の事項に留意するものとする。

- (1) 個人情報を他に漏らし、又は自己の利益若しくは不当な目的のために取得し、収集し、作成し、及び利用しないこと。
- (2) 個人情報を毀損及び滅失することがないように適正に管理すること。
- (3) さかだちバンクから取得した個人情報にあっては、当該個人情報を複写又は複製しないこと。

(その他)

第11条 この要綱に定めるもののほか、さかだちバンクの実施に必要な事項は町長が定める。

附 則

この要綱は、令和7年4月1日から施行する。